

平成 25 年 10 月号

認知症サポーター養成講座

(10月12日 各務原市社会福祉協議会稲羽西支部 近隣ケアグループ研修会)



各務原市社会福祉協議会稲羽西支部からのご依頼により、稲羽西地区の近隣ケアグループ員のみなさんに『認知症サポーター養成講座』を行いました。

近隣ケアグループ活動は“小地域において、声かけや見守りを通して支援が必要な人をその地域で支える取組み”であり、地域のみなさんはそれぞれの町で日頃からさまざまな活動をされています。

“認知症サポーター”とは、何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、ふだんの日常生活の中で、ほんのちょっとした心づかいで、認知症の人とそのご家族をあたたかい目で見守ろうとする人たちです。

稲羽地区では、地域包括支援センターつつじ苑が講師を務めさせていただいた分だけで、**認知症サポーターが600名を超えました。**

各務原市地域包括支援センターでは、認知症サポーターを新たに増やしていくとともに、すでに**オレンジリング**をお持ちのみなさんとも協力し、さらに見守り体制などを充実させていく、より良い方法を考えています。

「もっとあーしろ、こーしろ。アレも載せろ」等、ご意見お待ちしております。

電話 058-371-2226 FAX058-371-8431 (担当 長谷川・石川・林)